2012年2月17日/千葉大学総合校舎A号館2階大会議室

アカデミック・リンク・セミナー(第8回)

「誰も知らないアカデミック・リンクの使い方」参加者アンケート集計結果

当日参加者数 : 51 名　　　　アンケート提出数 :　48 件

千葉大学アカデミック・リンク・センターでは、「生涯学び続ける基礎的な能力」「知識活用能力」を持つ『考える学生』を育成することを目的とし、デジタル時代における大学の学習教育環境の改革に取り組んでいきます。今後の活動のために、本日のセミナーに参加されたご意見・ご感想をお寄せください。

1. 本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

・色々な図書館の使い方があるのだということがわかり、おもしろかった。

・「図書館では、これはしていけない」そんなイメージをなくす。その為の具体的なアイディアが今日の発表だけでもたくさん聞くことができ、今後、もっと多くの学生と考え続けることが大事ということがわかりました。

・学生のアイディアってすごいと思いました。

・ALC の可能性は大いにあるのだと改めて知りました。

・千葉大に関して同じような問題意識を持っているのだと感じた。(発信力が弱いなど)

・他学科、他学部のことを知りたいと考えているグループがたくさんあり、多くの人が同じようなことを考えているのだということが分かりました。

・たくさんの面白い意見をきくことができて良かったです。

・学生が望んでいることは、けっこう似ていて、その中でもそれを行うための手段は様々なのだと思った。

・図書館の新しい使い方、アカデミック・リンクの様々な可能性。自由な使い方。

・学部間交流の話はよく出てきたが、それを出した学部・学科間の交流が希薄で要望が強いのだと思った。

・アカデミック・リンクはまだまだこれから作られていくんだな、と思った。おもしろそうだ。

・図書館を交流スペースにしたい、という学生意見が多い事を実感した。文学部(＋教育学部)は、というか多くの千葉大生の性格上、実際交流出来る様な対人スキルはないと思う。

・他のグループの発表で、ALC 全てを使った能動的な活動をもっと進めていけたら良いという考えが多かったこと。

・アカリンの可能性について、今までは過小評価していたが、自分たちのアイディア次第で実現に近づけられるものは多いのではないかと考えた。その際には附属図書館の職員の方々への多大な協力が必要になってくるが大変楽しみである。

・いくつものグループの発表を聞きましたが、ALC の広く開放的な空間を使って、「交流」「発信」等をする意見が多かったかなと思います。やはりそこが目玉だと思いました。

・図書館に飲食スペースはアリ。何より“くつろげる”が大事。

・図書館演習の受講生の皆さんがどんな事を考えているのかが分かった。あかりんからの無限の可能性を感じる事ができた。

・図書館にカフェを設置したいという願望は多くの人が持っているということがわかった。

・図書館＝閉鎖的という印象は根強い。

・アカデミック・リンク・センターは新たな可能性を秘めているということが改めてよくわかりました。各グループで共通している意見もあり、これから図書館を利用するのが楽しみだと思いました。

１. 本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

・Skype やツイッターを使った活用法があることは新鮮でした。
・図書館の暗いイメージとは、まったく違ったものができるのだと思いました。
・学生の皆さんがアカデミック・リンク・センターにとても期待しているということが伝わってきました。
・新しい図書館のあり方、価値を上からの押し付けではなく学生側（＝利用者、お客様）からのアイディア募集から考えるという進め方は意味があると思いました。
・学生の自由の発想が色々と伺えて楽しかった。重複した内容も多く、アカデミック・リンク・センターについてのイメージが共通している点が興味深かった。
・うさぎを飼うしかり、動くブックツリーしかり、面白いアイデアが多い一方人を集めることに集中しすぎているグループも多かった気がする。ある種図書館のもつイメージが固定化されているような気がした。
・他学部の授業内容に関する言及が多かった。
・ブックツリーで知の樹形図をつくる！
・9（番目）のグループ発表はよかった。他のグループは建物全体(マクロ)を使う企画だったが、このグループは非常に局所的（ミクロ）なアイディアで面白かった。
・情報発信ということを取り上げているグループが多いように思いました。
・図書館が大きすぎて、全部をフルに使うのは大変。→全部考えなくてもきって一部だけみんなで使い始めればいいと思います。
・どれも新しいアイデイアばかりで、もし実現したらおもしろいものばかりでした。
・自身の班では思い付かないような新設備の用途が挙げられ、大変面白く思いました。アイディアを提案する形は新しい視点が得られました。
・司書の授業をとっている学生なのに、司書が 1 グループを除いて不在であること。アカデミック・リンク・センターにはスタッフは（今までの図書館員と違うにしろ）必要だと考えているが、学生にはあまりそのイメージがないことが考えさせられた。
・今回の発表は「学部、学科をこえた交流」を求める声が多かったように思う。ALC だけでなくても、他学部の研究内容に触れられる機会があればよいと思った。
・アカデミック・リンク・センターは私が考えていたよりも大きな可能性を持っている。
・学部間交流という意見が多かった。→需要があるのでは？
・学生は図書館と職員にもっとかかわりたい。（！？）使いたい、という期待のような気持ちがあるようで嬉しい。
・学部、学科を超え、外国人や他大学の人たちと交流するというアイデアが一番多い気がしたので、コミュニケーションが大切だとわかりました。
・千葉大学の学生の多くが他学部との交流を求めているということ。
・千葉大生はとても真面目だということ。本当に斬新なアイデアが欲しいなら千葉大生に聞くだけではだめだと思います。
・外から昨今の大学のかかえる課題などを見ていますが、所属している学生自身も自分の大学の特性や課題についてよくよく認識しているものなのですね。
・「動くブックツリー」は大変面白いアイデアだと思います。何らかのテーマで図書館の資料を集めて展示するということは、普通ですがそこに“映像”を導入しそれによって人をひきつける・・・。配架、返本、配置コードなど手間がかかるでしょうが、“テクニック”で解決可能であればぜひ導入してみてください。

1．本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

・「調べる」だけでなく「発信する」ことができるようになること。
・学生が自主学習をやりやすくなることに主眼を置くと素敵そうですね。
・学生が皆、アカデミック・リンクで色々なことをやりたいと考えていること。
・学生全体として、外との交流や学内での学部間交流などへの要望が強い。
・並べ方ひとつで工夫できるんだなと思った。

2． 本日のセミナーで、よくわからなかったこと、疑問に残ったことがあればお書きください。

・ALSA（？）の存在感がなかったが・・・。これからかな？
・今回、様々な意見が出たが、プレゼン前に集約する過程ででてきた細かい意見を汲み取ることが必要ではないかと思った。
・今日の発表者は図書館について学んでいる学生でしたが、図書館について学んでいない学生はアカデミック・リンク・センターに関してどのように感じているのか気になります。
・企画が図書館で行う必要が本当にあるのか、と思う様なものも多かった。
・カフェをつくることに対する温度差が学生と職員であるなあと思った。
・どこまでの無茶な要望が実現できるのか職員の方の協力がどこまで得られるのか気になりました。
・そんなにイメージ悪いのか、図書館　（・・；）？
・学部学科のつながりで資料を置くという案がありましたが、それはすでにＬ棟でも行われていて、理系～文系幅広い資料が入っているのだから、それを見る見ないは学生の意識の問題になってきてしまうのかなあと思いました。うーん・・・。
・理系の学生にはアイディアを募集しないのですか？
・「学部間交流」を押すグループが多かったが、学問的な交流は無理だと（経験的に）思う。交友という意味ならサークルでいい。
・カフェとカフェテリアは何がちがうのか？あんまりみんなでごはんたべられたら嫌です。
・具体的に実現するとして経費は・・・とつい思ってしまいました（笑)。
・実現可能性など図書館側のコメントももっと欲しいと思いました。
・FD やコンテンツ制作が学生にどう認識されているのか。
・発表順は同じ授業でまとめたほうが良かったのではないかと思う。
・今回の意見はいつ頃実現するのでしょうか。
・やはり図書館とカフェの関係がはっきりしない。有料のカフェが入るだけで、それでいいのか？
・従来の図書館に対する不満とか ALC に対する期待とかそんなのがあったら面白かったですが。
・確かに飲食ができると何がいいのかというのはよく考えなければいけないなと思った。
ただし、休日に図書館にくるとライセンや食堂もあいていないので、飲食スペースは必要だと思います。

３．今後もアカデミック・リンクではセミナーやシンポジウムを企画していきます。そこで、取り上げてほしいテーマや講師があれば、お書きください。

・卒論
・アカデミック・リンクの使用例について（オープン後）。
・ブックツリーの使い方。
・医学部の家庭の医学の講演。
・ワード、エクセルの使い方講座。
・テーマ：芸術。
・配架される予定の図書が決定されたらぜひ紹介などして欲しい。
・学生主体のセミナーがまたあればおもしろいと思います。
・総合大学ならではの、各学部の特色が感じられるイベントを期待しています。
・歌舞伎。
・学内の授業では取得できない資格を取得するためのアドバイス。（参考書、勉強法 etc）
(保育士やアロマとか、カラーセラピスト)
・タイムリーだが Elsevier について（雑誌社と研究者、図書館の関係について）
講師：土屋先生ぐらいしか・・・。
・情報加工や情報発信のスキル向上などをテーマに講義してほしいです。
・学生参加型はもっと増やしてもいいと思います。
・図書館に対して批判的な人物の発表、講演、パネルディスカッション
・本日の 4 番の発表にあった Open Faculty,　コトバカフェが実現できるように（！？）教員、学生部、図書館、学生が同じ会場で意見交換できる企画があると、大変興味深いと思います。
・使い方などについて、B 号館や C 号館といった大きい教室で生徒に周知するセミナーをしていただけると嬉しいです。
・オープン後の実験的なこころみとその実施結果など。
・「図書館」と「カフェ」～図書館にカフェは必要なのか～。学生の意見と職員側の意見、反対賛成との討論を聞きたい。
・情報検索のし方

４．本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。

・非常におもしろいアイディアばかりで参加できて本当に良かったです。今回のセミナーを今回参加していない多くの学生に見てもらえばアカデミック・リンクの可能性が広がるのではと思いました。聞いているだけでわくわくしました。
・カフェ（「スタバ」より「プロント」！夜お酒が飲めるから（冗談ですが））への質問があったが、学生の立場から言わせていただくとぜひほしい。リラックスできる空間を ALC の中に作ってほしい。うさぎのあかりんのアイディアもよいと思う。癒されたい！！
・「カフェが本当に必要か」という質問があったが、必要だと思う。きっかけとしてという発案者からの回答だったが、まず人がいなければことが進まないと思うので。「カフェ」というネームだけでも大きい影響があると思う。
・うさぎの案、私も押します！

４．本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。

・ALC について皆さん様々なアイディアを持っていらっしゃって、発表の仕方も工夫がなされていて楽しみながら聞くことができました。
・司書資格という性質上どうしても文系の意見が多くなってしまうと感じた
・多くの人が同じような要望（他学科、他学部のことを知りたいと考えている。）を持っていることが分かります。そのような要望をアカデミック・リンクの運営に反映させていってほしいと思います。
・学生の意見だけでなく、職員の方がどのような考えをお持ちなのかもききたかったです。
・みんなで楽しい場所を作りたいという発表が多く、実際アカデミック・リンクがオープンした後が楽しみだと思います。
・８番のグループに投票しました。特に「ひとことカード」が面白いと思います。図書館から第２の生協の白石さんが出るといいと思います。
・学生が考える企画が聞けるというのは斬新なとりくみだと思う。
・千葉大生はまじめだと思った。
・もう少し質疑応答の時間が欲しかった。
・学生もアカリンに期待しているのか、今回の参加者には学生の姿が多く見受けられた。
・授業で自分も考えた身で聞くと、考え付かなかったアイディアが盛りだくさんで面白かったです。
・うさぎの「アカリン」はたぶん最強のいやし！！
・あかりんにもアカデミック・リンク・センターにも、ガラス張りの建物に、ふさわしい存在感を放って欲しいと思う。
・全体的に人との交流を重んじるものが多いと思った。文学部、教育学部のカラーだろうか。
・各グループの発表を聞いて、見やすいスライド、聞きやすい発表とはどんなものか勉強になった。
・私は授業をとっていてこのセミナーに参加したのですが、色々な班の発表が聞けて楽しかったです。似たような意見が多かったのは大体考えること（＝求めているもの）が同じなんだなあと思いました。
・様々な活用法が挙がっていて、アカデミック・リンクは本当に自由な使い方ができるのだなと思いました。
・学部を超えた交流など、似たテーマが多くあったように感じます。得票数の多かった１つだけでなく、今日挙げられた意見のよい点をそれぞれからかいつまんで、実現してくださったらいいなと思いました。
・来月、当社製品（什器）を納品させていただく予定ですが、オープン後の空間の使われ方など継続的にヒアリングさせていただき、アカデミック・リンク・センターのさらなる発展のお手伝いをさせていただければ幸いです。
・学生の熱心なプレゼンテーションを楽しみにしていたが、期待通りでおもしろかったです。
・ぜひうさぎのあかりんはやってもらいたいなあと思います。これから先、どんな風にアカデミック・リンクが変わっていくのか楽しみにしていたいと思います。
・サブタイトルのセンスが悪い。
・非常に面白かったです。
・１チーム５分というのは、飽きないで全部聞いていただけるのでいいと思います。
・図書館が教育に踏み込むことと、一部の貸出重視派との折り合いをどうつけていくのか私も考えていきたいです

４．本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。

・本当に、今回のアイディアが実現されればおもしろいと思います。来年度以降、ALC に学生が関わる場があれば是非参加したいです。
・こういったセミナーにはあまり参加したことがなかったので新鮮でおもしろかったです。
・参考になった資料や気に入った本の紹介をツイッターでしてスクリーンで流すというアイディアは今からでもハッシュタグを使えばできそうですね。ハッシュタグを広く知らせるのが大ごとになりそうですが。学内ポスター、掲示板がいいと思います。
・図書館の職員の皆さんは一位になったものだけでなく他のアイディアも可能な限り実現していってほしい。
・うさぎ飼ってください。
・目安箱を設置するといいと思います。
・テーマは違うが、アイディアが似通っている発表があったように思われる。事前に何らかの調整が必要な気もした。
・いろいろなアイディアが聞けておもしろかった。

５．次の（１）、（２）について、該当するものに○をつけてください。

（１）　a.学外から参加（7 名）　b.学内からの参加（41 名）

（２）　a.学生（40 名）　ｂ.教員（1 名）　ｃ.大学職員(図書館職員を除く)（1 名）　d.図書館職員（2 名）　e. 出版関係　(0 名) f.その他(3 名)　無回答(1 名)

６．セミナーを何で知りましたか？

a.Web(アカデミック・リンク・センター)（1 名）　b. Web（図書館）（1 名）　c.Web（千葉大学）(0 名)　d.一斉配信メール(6 名) e.ポスター(0 名)　f.センターからのメール(3 名)　g. Facebook・Twitter (3 名)　h.その他(竹内先生の授業で紹介があった)（32 名）　無回答(6 名)

千葉大学 アカデミック・リンク・センターでは、セミナーの開催や関連する情報を提供しています。これらの情報を希望される方は、お名前・ご所属・メールアドレスをご記入ください。（既に登録されている方は引き続きお届けしますので、空欄で結構です）

お名前：(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

ご所属：(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

電子メールアドレス：　□申込時に申請したもの　□それ以外 (　　　　　　　　　　　　　　　　)

ご協力ありがとうございました。

※6 名が新規に継続的な情報提供を希望